

## 農業で笑顔咲かせよう

3万人を超す世界の子供たちの笑顔を写真に撮り続けている名古屋出身のアーティスト水谷孝次さん(57)が、郡上市に今年4月、子供からお年寄りまで農業を体験できる農場「MERRY FARM」(メリー・ファーム)を開設する。MERRYとは、「楽しい」「幸せ」「夢」の意味。東京を拠点に「MERRY PROJECT」を展開してきた水谷さんは、「笑顔と緑で世界を覆いたい」と、森や農業をテーマとしたまちづくりを目指している。

### 郡上に体験施設 メリー・ファーム

水谷さんは、1999年から世界中の国を回り、会う人ごとに「あなたにとって幸福とはなんですか」と問いかけ、子供たちの笑顔を写真に収めてきた。

2005年の愛・地球博(愛知万博)では、来場者の笑顔を撮影し、愛・地球広場の大型画面に映し出すイベントを仕掛けた。08年8月の北京五輪開会式では、水谷さんが撮った1644人の世界中の子供たちの笑顔をプリントした傘が登場し、会場で笑顔の花を咲かせた。

水谷さんは、郡上市商工会青年部らと連携して、同年7月に同市高鷲町に、森

### アートディレクター 水谷さん4月開設

の散策や森林の間伐体験ができる「MERRYの森」(6・6畝)をオープンさせた。森や農業を観光につなげ、市の活性化を図ろうとする構想だ。

水谷さんのプロジェクトを知り、郡上市に森を誘致した名古屋市中川区のまちづくりディレクター、松原清高さん(33)は「郡上の自然に触れ、幸せになってもらいたいという気持ちと笑顔で幸せをという思いが一致した」と話す。

森づくりの核となる「MERRY FARM」には、牧場やバーベキュー広場、宿泊施設も作る。農家の協力を得て、種まきから収穫

まで「作物を作る素晴らしさと楽しさ」を伝える本格な農業体験ができるようにする。

今年4月のオープンを目指し、森の一部をトラクターで耕し、郡上市や名古屋市の子供たちがコナラやアジサイの苗木、ダイコンの種などを植え始めた。

地元で協力する同商工会青年部の山下竜生さん(33)は「東海北陸自動車道が全線開通して郡上は便利になった反面、観光客が通過していく恐れもある。郡上おどりの翌日、森や農場など家族で楽しめる場所があれば滞在してもらえると期待している。」



メリーの森で行われた「メリー・ファーム」の畑づくり(2008年7月)